Tongali

Tongali GAPファンド Demo Day 成果報告会

※本プログラムはJST大学発新産業創出基金事業「スタートアップ・エコシステム共創プログラム」にて実施しております。
大学等発スタートアップの創出にポテンシャルのあるシーズを全国から引き出し、国際市場への展開を含め、大学等発スタートアップの創出に向けた取組について質量ともに充実させるとともに、大学等発スタートアップの継続的な創出を支える人材・知・資金が循環するエコシステムを、参画機関を拡充しながら形成する活動を支援します。

2月5日(水)
16:30～19:00

詳しくはこちら▼

Tongaliでは、大学の研究成果（ディープテック）の事業化を支援する「GAPファンドプログラム」を実施しております。14大学・1研究機関の中から令和５年度に採択された29チームが、仮説検証プログラム・メンタリングや壁打ちを経て、ブラッシュアップしてきた事業化プランを発表します。
未来のディープテックスタートアップを目指す有望な研究シーズとの出会いをぜひお楽しみ頂き、応援いただけますと幸いです！

会場

アーバンネット名古屋ネクスタカンファレンス３F
（久屋大通駅/栄駅 地下街直結）
＊ものづくり系：G Stage（ROOM A）
＊医療系：H Stage（ROOM B＋C）

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
知財・技術移転部門 部門長 鬼頭 雅弘

株式会社Central Japan Innovation Capital
パートナー 金澤 祐子 氏

内容

GAPファンドプログラム

29 **採択チームによるプレゼンテーション**
（ものづくり系15チーム／医療系14チーム）
（発表５分＋質疑３分）

株式会社MTG Ventures
キャピタリスト 山本有里 氏

バイリンガルフリーアナウンサー
坂本あゆみ 氏

Tech GALA

**地域や文化、性別や人種、あらゆる壁を越え、名古屋に、新たなコミュニティが誕生します。
ビジネス、サイエンス、エンジニアリング等、業界や職種の枠に囚われず、いま現在の社会をリードするプロフェッショナルたちが集結し、新たな連携を生み出すグローバルイベントです。
カンファレンスやハッカソン、ピッチコンテストなど、さまざまなプログラムが名古屋市内の各会場で実施されます。**

Contact Us

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部スタートアップ推進室
052-747-6490　tongali-x@aip.nagoya-u.ac.jp

Tongali

Tongali GAPファンドDemo Day 成果報告会
当日プログラム

ものづくり系　会場：G Stage（ROOM A）

	テーマ	登壇者	大学名
16:30	主催者挨拶・開催趣旨説明		
16:36	イオン伝導体用接着剤の市販用開発調査	石垣　範和	名古屋大学
16:45	バイオモノづくり超効率化に向けたタンパク質生産増大技術の事業化検証	加藤　晃代	名古屋大学
16:54	DNA データストレージデバイスの開発	伊藤　伸太郎	名古屋大学
17:03	強くてしなやかな人工骨の社会実装	大槻　主税	名古屋大学
17:12	高密度プラズマによるグリーンエネルギー社会の推進	豊田　浩孝	名古屋大学
17:21	宇宙線イメージングによる地下資源探査の事業化検証	森島　邦博	名古屋大学
17:30	集団スポーツを機械学習とゲーム理論に基づき評価する仮想選手複製技術の事業化	藤井　慶輔	名古屋大学
17:38	休憩		
17:46	ロックインサーモグラフィによる高速熱物性マッピング技術の事業化検証	藤田　涼平	名古屋大学
17:55	2.5 次元の世界を視るための自立超薄膜製造販売事業化検証	三石　郁之	名古屋大学
18:04	WEB 設計ツールのサブスク展開を基盤としたループヒートパイプ事業化検証	渡邉　紀志	名古屋大学
18:13	パンをふわ・もち・しっとりに仕上げるパン種「花酵母パンの素」の事業開発	加藤　雅士	名城大学
18:22	高臨場感なVR/ARヘッドマウントディスプレイを可能とする モノリシックμLEDディスプレイパネルの開発・事業化	岩谷　素顕	名城大学
18:31	培養肉生産コストを大幅に低減するフラグメント化成長因子の提案	鎌足　雄司	岐阜大学
18:40	ニワトリ・ウズラの雌雄産み分け技術およびアメリカミズアブを用いた バイオコンバーションを用いた革新的飼料の開発	笹浪　知宏	静岡大学
18:49	カフレス血圧・血糖の非侵襲・高精度計測用ウェアラブルデバイスの事業化検証	張　賀東	名古屋大学
18:58	総括（名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 知財・技術移転部門 部門長 鬼頭 雅弘）		
19:00	解散		

医療系　会場：H Stage（ROOM B＋C）

	テーマ	登壇者	大学名
16:30	主催者挨拶・開催趣旨説明		
16:36	同種（他家）CAR-T細胞およびiPS再生キラーCAR-T細胞のバンク化技術の事業化検証	三原　圭一朗	藤田医科大学
16:45	デジタル技術による看護師の活躍可視化: 患者ファーストの看護価値・効果・品質向上の事業化検証	山下　佳子	名古屋大学
16:54	がんの再発に苦しむ患者を救いたい～がんを根治するための創薬開発と臨床実装～	加藤　真一郎	名古屋大学
17:03	薬剤耐性細菌感染症に対するファージセラピーの事業化検証	満仲　翔一	岐阜大学
17:12	安全・高品質なiPS細胞の量産を実現する液滴電気穿孔装置	沼野　利佳	豊橋技術科学大学
17:21	心疾患の発症および再発予防を目的とする管理アプリケーションを用いた 健康寿命延伸パッケージの事業化検証	伊藤　弘将	三重大学
17:30	完全内皮化した小口径人工血管の開発と事業化	竹岡　敬和	名古屋大学
17:35	休憩		
17:46	複合材製先進医療機器の事業化検証	仙場　淳彦	名城大学
17:55	有機溶媒を使わない非晶質医薬品の製剤技術供与事業の検証	近藤　啓太	名城大学
18:04	動物の命を犠牲にしない小動物手術実習模型の製作事業	渡邊　一弘	岐阜大学
18:13	再生異種移植療法技術ー臓器不全・免疫抑制剤からの解放ー	丸山　彰一	名古屋大学
18:22	「高効率なヒトがん細胞の分離培養技術を用いた次世代がん遺伝子検査法と医薬品創薬開発」	山本　直樹	藤田医科大学
18:31	尿中代謝物の網羅解析に基づく膵癌予測AI検査の開発	馬場　泰輔	名古屋大学
18:37	深紫外線LEDを用いた癌治療機器による起業化検証	國料　俊男	名古屋大学
18:43	総括（株式会社Central Japan Innovation Capital　パートナー金澤 祐子 氏）		
18:46	解散		

※タイムスケジュールは予告なしに変更する可能性がある旨、ご了承ください